

【ISTSW－中国標準通信 Vol. 040】

中国標準化発展年度報告（2019）

発行元：株式会社 IST ソフトウェア

目次

(1) 中国標準最新動向

- 国家標準公告なし
- 工信部公告[2020] 37号 業界標準 230 件を公布

(2) 2020年9月実施標準

- 145 件
 - ・国家標準 55 件（強制性標準 0 件、推奨性標準 54 件、指導性標準 1 件）
 - ・業界標準 33 件（強制性標準 0 件、推奨性標準 33 件、指導性標準 0 件）
 - ・地方標準 57 件

(3) 法規・標準の制定動向

中国標準化発展年度報告（2019）

★~~~~~

(1) 中国標準最新動向

~~~~~★

#### ◆ 工信部公告[2020] 37号

工信部公告[2020] 37号 業界標準 230 件を公布

原文ソース：2020年第37号

発行日：2020-08-31（実質公開日：2020-09-15）

| No | 標準番号           | 標準名（日本語仮訳）                 | 代替標準番号        | 実施日        |
|----|----------------|----------------------------|---------------|------------|
| 1  | QC/T 1131-2020 | 自動車材料中の多環芳香族炭化水素の検出方法      |               | 2021-01-01 |
| 2  | QC/T 1132-2020 | 電気自動車用電動パワートレインの騒音測定方法     |               | 2021-01-01 |
| 3  | QC/T 1133-2020 | 商用自動車のエアフィルター安全フィルター エレメント |               | 2021-01-01 |
| 4  | QC/T 770-2020  | 自動車用ドライ式エアフィルター アッサー       | QC/T 770-2006 | 2021-01-01 |
| 5  | QC/T 1135-2020 | 自動車エンジンの水フィルター             |               | 2021-01-01 |
| 6  | QC/T 793-2020  | オートバイと電気モペットのエアフィルター       | QC/T 793-2007 | 2021-01-01 |

|    |                |                |                |            |
|----|----------------|----------------|----------------|------------|
| 7  | QB/T 5511-2020 | 電動自転車リチウム電池充電器 |                | 2021-01-01 |
| 8  | QB/T 1336-2020 | クレヨン           | QB/T 1336-2000 | 2021-01-01 |
| 9  | QB/T 2309-2020 | 消しゴム           | QB/T 2309-2010 | 2021-01-01 |
| 10 | QB/T 2655-2020 | 修正液            | QB/T 2655-2004 | 2021-01-01 |
| 11 | QB/T 5517-2020 | 子供用ガッシュペイント    |                | 2021-01-01 |
| 12 | QB/T 5519-2020 | 電動ホッチキス        |                | 2021-01-01 |
| 13 | QB/T 5520-2020 | ガラスペインティング顔料   |                | 2021-01-01 |

表1 工信部公告[2020] 37号(一部抜粋)

★~~~~~

## (2) 2020年9月実施標準(合計:145件)

~~~~~★

・国家標準(55件)

強制性標準0件

推奨性標準54件

指導性標準1件

・業界標準(33件)

GH(供給販売協力)=20件

QX(気象)=13件

・地方標準(57件)

下表は9月に実施の標準(一部抜粋):

| 標準番号 | 標準名称(日本語仮訳) | 改訂情報(代替標準) |
|-----------------|--------------------------------|----------------------------------|
| GB/T 11253-2019 | 構造用炭素鋼の冷延鋼薄板および鋼シート | GB/T 11253-2007
GB/T 716-1991 |
| GB/T 12960-2019 | セメント構成物質の定量測定 | GB/T 12960-2007 |
| GB/T 21371-2019 | セメント中における産業副産物の石膏 | GB/T 21371-2008 |
| GB/T 25810-2019 | 染料 製品標識、ラベル、包装、運輸と貯蔵の基本規定 | GB/T 25810-2010 |
| GB/T 38139-2019 | セメント粉碎助剤の液体原料の試験方法 ガスクロマトグラフィー | |
| GB/T 38140-2019 | 海水に曝されたセメントの能力を決定するための試験方法 | |

表2 2020年9月実施標準リスト(一部抜粋)

★~~~~~

(3) 法規・標準の制定動向

中国標準化発展年度報告（2019）

~~~~~★

2020年9月10日、国家標準化管理委員会が中国標準化発展年度報告（2019）を発表した。

中国標準化の取り組みに対する国内外の理解を得ることと、標準化に関する経験と知恵の共有を図り、2019年度における中国標準化業務を総括するため、本報告を編成、公布に至った。

全報告は36頁もあったが、標準制定等のデータと2019年に実施した標準化改革の主な取り組みをピックアップしたので、ご参考ください。

##### ◆主要データ

2019年において、中国は標準システムを継続的に改善し、政府主導で制定する標準数のスリム化を引き続き実施してきた。

強制標準300件の統廃合を実施し、業界標準2,665件、地方標準5,411を廃止した。市場主導標準化活動は活発化になり、団体標準は前年比で63.5%増、自己宣言によって公開の企業標準が9.8%増となった。

政府主導標準と市場主導標準の相互補完、標準供給の多様化が一層進んだ。

##### (1) 国家標準

2019年に2,021件の国家標準を公布。そのうち、強制標準は106件、推奨標準は1,915件となった。新規制定1,448件、改訂は573件となった。2018年より2019年に公布の標準件数が636件減となった

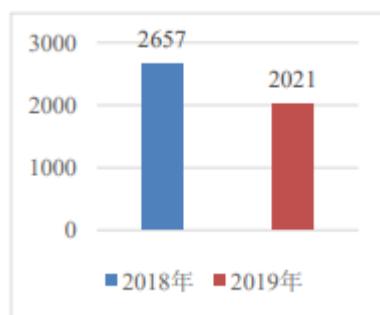


図1 2018年と2019年公布標準件数

2019年末時点、国家標準の総件数は38,347件となっており、強制性標準は2,131件で、推奨標準は36,216件となった。

##### (2) 業界標準

2019年に備案された業界標準は4880件で、2018年と比べて619件増えた。2019年12月末時点、70の業界標準を承認し、業界標準件数は65,998件となった。

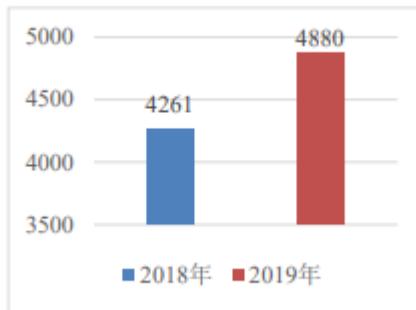


図2 2018年と2019年公布の地方標準件数

### (3) 地方標準

2019年に備案された地方標準は7,238件で、2018年と比べて3,529件増えた。2019年12月末時点、備案済みの地方標準は42,881件となった。

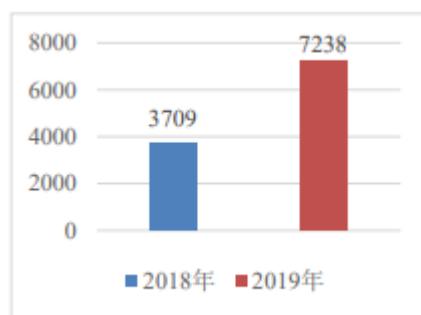


図3 2018年と2019年公布の地方標準件数

### (4) 団体標準

2019年、計963の団体が団体標準情報プラットフォームへ登録し、6,227件の団体標準を公布。2018年と比べて、登録団体数は41増で、標準件数は2,418件増えた。

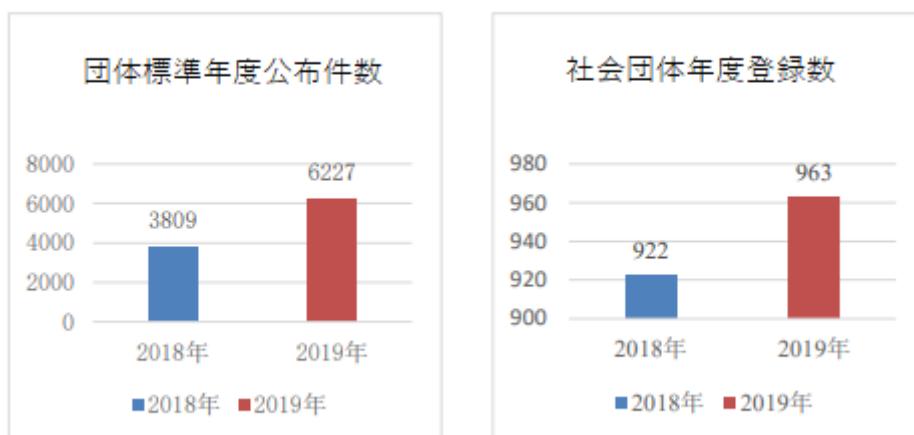


図4 2018年と2019年公布の団体標準件数と登録団体数

2019年12月末時点、計3,042団体が登録し、12,195件団体標準を公布済み。

### (5) 企業標準

2019年末時点、企業標準情報公共サービスプラットフォームに新規登録された企業数は55,962となった。

自己声明にて公開された企業標準は 373,131 件で、651,795 製品を網羅。2018 年と比較して、プラットフォームに新たに登録された企業数が 5,228 減となり、公開される標準数は 33,283 件増え、網羅した製品数は 34,436 を増加。

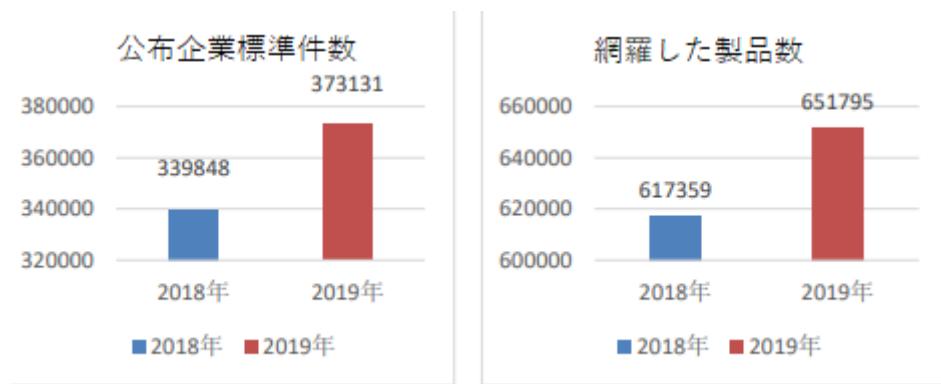


図 5 2018 年と 2019 年公布の地方標準件数

2019 年 12 月末時点、プラットフォームへ登録した企業数は 268,894 社。244,217 の企業がプラットフォームを通じて、1,269,641 件の企業標準を公開した。網羅した製品数は 2,175,732 となった。

#### (6) 技術組織

2019 年度では、専門標準化技術委員会 (TC) 8 つ、小委員会 (SC) 22、ワーキンググループ (SWG) 1 つを新に設立。2019 年末時点、全国専門標準化技術委員会の数は 1,324 となった。内訳は、TC が 552、SC が 760、SWG が 12 となっている。

技術委員会メンバーの構成に関して、幅広く、合理性を保ち、外商投資法を貫徹実施し、標準制定に参加する外資企業の比率を上げた。2019 年末時点で、標準制定に参加した外資企業のメンバーは累計 3,053 人となった。

#### (7) 標準の国際化

2019 年、中国出身者が国際標準化組織 (ISO)、国際電気委員会 (IEC) 等の 3 つの主要ポスト (主席と副主席) に就いた。新たに 4 つの事務局の運営を担当になった。ISO、IEC 国際標準の提案は合計 238 で、その内、ISO は 150、IEC は 77、ISO/IEC JTC1 は 11 となっている。

2019 年に合計 11 の二重多国間協力文書を締結。国家標準外国語版 141 件を公布し、材料、エネルギー、電力、物流、農業、空間科学、実験設備、国土資源等の領域を網羅。

2019 年時点、我が国は ISO、IEC 等の国際組織の 73 の主席または副主席ポストに就いて、88 の事務局運営を担当。合計 54 の国、地域の標準機関と国際組織と 97 件の二重多国間協力文書を締結した。国家標準外国語版 721 件を公布した。

#### ◆標準化改革で、2019 年度は下記の成果を収めた

##### A) 強制性標準の削減と統合

「危険化学品経営企業安全技術の基本要求」等、計 106 件の強制性国家標準を公布し、電力と医療機械

などの強制性業界標準を強制性国家標準に格上げした。

B) 推奨性標準の最適化を継続

推奨性国家標準制定計画の審査を厳格にし、制定計画申請数の 52%を却下した。推奨性国家標準制定計画 2,145 件を承認し、そのうち、標準修訂計画は 37%を占めた。業界標準の備案管理プロセスと情報システムを改善し、業界標準の審査整理を深く関わり、業界標準 2,655 件を廃止した。消防レスキュー、緊急対応管理、国家物資備蓄といった 3 つの新業界標準を追加した。31 の省（自治区、市）が全面的に地方標準の自己検査整理運動を展開し、5,411 件の地方標準を廃止した。

C) 団体標準の育成と発展

「団体標準管理規定」を公布し、団体標準の制定、実施、監督等を要求。3,000 以上の社会団体が 12,000 件団体標準を公布した。スマート交通、シェアリングサービス、養護サービス等の領域を網羅。団体標準、企業標準に関する”ダブルランダム、公開”の監督抜取検査業務を展開し、標準管理の自我革新を推進。

D) 企業標準の活性化を図った

企業標準トップランナー制度を実施し、360 の製品とサービス標準ランキングを発表し、245 企業の 315 件企業標準が 2019 年のトップランナーに選ばれた。

—完—

---

■注意事項

本メルマガに掲載した記事、公告内容等は、~~㈱~~IST ソフトウェアが仮訳および編集を行ったものです。記載内容に疑義のある場合には中国語の原文に準じてください。お客様に提供した情報に関する、万一、お客様が不利益を被る事態が生じたとしても、~~㈱~~IST ソフトウェアは責任を負いませんので、ご了承ください。